

事業所名		アルファアラ百草教室		公表日 2025年 2月 17日			
	チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見・工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10			児童生徒の情緒や体調に合わせて相談室、職員室、バーテーションで対応しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	1		同じ法人で職員の不足を補っている。	突然の出来事が起こっても余裕をもって対応できる職員配置が出来ればと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10			場面の切り替え時には児童が見える場所にタイマーを設置し支援を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10			毎日丁寧な清掃を行っている。 適切な換気・消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10			バーテーション、相談室など必要に応じて使用している。 児童の不安定時には職員室や相談室で個別に対応をしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10			毎月ミーティングを行い情報共有をしています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		1	保護者アンケート結果、放課後デイサービス自己評価結果は1年に1度HPに公開しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			以前に勤めていた保育園よりは自由に発言できるチャンスがありその都度悩みを解消しています。 毎日のヒヤリハット報告、情報共有に加えて毎月のミーティングを行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		4	現在行っていない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		1	研修動画、資料を見ている。 定期的に研修の機会を設けています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10			HPにて掲載しておりますのでご確認ください。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10			個別支援計画については保護者のニーズを優先的に課題解決ができるよう計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10			個別支援計画作成時には、ミーティングで児童に関する意見を求め、それに基づいて作成を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			ミーティング等にて共有を行ないながら不参加の職員については書面の確認を行なってもらうよう促しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10			支援前後に児童の変化を確認しつつ気になる点等について共有を行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10			保育の現場はチームワークが大切ですので一丸となってやっています。 常にアイデアを出し合い、利用児童が楽しめる活動の提案をしています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10			色々な教室へヘルプに行っている所以他教室の色を織り交ぜることに成功しています。職員が考えた活動に対して互いに意見を求め合って、工夫しています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10					
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10				その日の特に配慮すべきことなどを共有しています。また共有ノートを活用し、確認を促しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10				毎日ヒヤリハット報告、出来事情報の共有を行っています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10				リタリコを使用し日々の記録をとっています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10					
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	10					
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10				保育士が結果として結論付けることのないように努力をしています。また活動への参加・不参加を児童の意思を尊重しつつ、途中からでも参加しやすい環境を作るように意識しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	1				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	1			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10				学校の送迎時に適宜行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	2	2		現在実施していません。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2	2		要請があれば行っていきます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8		2		定期的に日野市の日野市発達・教育支援センターが開催している連絡会に参加しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	4	2		土曜、祝日、ごくたまに活動。行った方がいいと思うが少し難しい状況です。地域の他の子どもと活動する機会ほとんど設けていません。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	4		参加していません。	
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10				送迎時に必ず伝えている。日々の連絡ノートや送迎時に伝えています。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		3		2025年1月に5教室合同保護者会を開催しました。今後も定期的に開催できればと思っています。		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		1		契約時に説明、不明な時点で随時説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10				年2回の面談時だけでなく、送迎時にも意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10					
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10				十分に行っています。個別面談や送迎時の会話により丁寧な聞き取りを行い必要な助言等を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	2	1	2025年1月に5教室合同保護者会を開催しました。今後も開催できればと思っています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			苦情があった場合、すぐに職員間で周知し対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10			HP、SNSを活用 保護者向けのお便りも不定期に配布。インスタグラムを活用し日々の様子を登校しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			利用者、職員共に契約時に個人情報同意書への署名をお願いしています。また写真使用時に関しても同意書へのサインをお願いしています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			絵カード、手話等の活用 民間の企業としては十分すぎるほどやっていると思います。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7	1	実施していません。	近くの専門学校の学生と交流や学園祭に行くなど出来れば幸いです。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10				
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10			全員でしっかりと共有している。入所時や適宜保護者様より申請のあった場合に服薬状況や発作時の対応について確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		1	医師から保護者、保護者から教室に伝えられて対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1		汚い所には幸せが来ないので十分に整理整頓を人に頼らずやらなければと思います。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			毎日職員で集まり情報共有、再発防止に向けて対策を考えています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			年2回職員ミーティングにて開催しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10					